

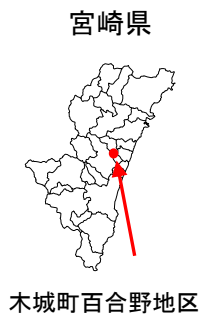
地域農業の在り方等を踏まえた市町村支援計画等の概要

【地区の概要】

- 畑作・畜産が主体の山間農業地域
- 本町の農業振興の中心地域であり、畑地については土地改良事業にて圃場及び畑地かんがい設備が完備され、大型機械導入による高能率農業の展開、大規模経営が望まれる地区

【支援内容・背景】

- 大区画農地に対応する農業用機械を使用した大規模経営の安定した生産体制の確立の支援(機械導入)を行うことが必要。
- 助成対象者は近年、甘藷の生産量を拡大。経営面積の拡大を志向しており、農作業効率の向上や経営の合理化を実践。
このため、地区における経営力強化の取組モデルとして育成・支援。



助成対象者「荒川 浩」氏の経営の状況と事業内容

【経営の経緯】

- 平成2年 経営移譲
- 令和3年～4年 経営規模を4.4ha→7.7haに拡大
- 令和5年～6年 経営規模を7.7ha→9.3haに拡大
- 平成7年 農業経営改善計画認定

《事業活用の背景》

- 甘藷の収穫量増加を図るためには、経営面積の拡大を図り、作業効率を上げる必要。
- 面積拡大、収量増加に向けて、労働時間の短縮が可能な、高性能収穫機械を導入。

【事業実施時の状況】
〈R2年度〉

- 甘藷販売額 10,079千円
- 耕作面積 4.4ha

《事業による整備内容》

芋収穫機(ミニハーベスター)1台

事業費	4,290千円
(国費	1,170千円)

【現在の経営状況】
〈R6年度〉

- 甘藷販売額 22,892千円(227%)
- 耕作面積 9.3ha(211%)

事業の
効果

《対象者》経営面積拡大が実現し、安定した生産が可能となり、売上高の増加が実現。
《地 区》甘藷の生産体制の強化により、効率的で安定した経営が可能な大規模経営モデルが確立。